

別当川水系別当川 洪水浸水想定区域図（想定最大規模）



注意文
 本図は、別当川の洪水浸水想定区域図であり、別当川以外の河川からのはん濫は反映されておりません。
 なお、別当川以外の洪水浸水想定区域図については、対象河川毎に作成した洪水浸水想定区域図をご覧ください。

1. 説明文
 - (1) この図は、別当川水系別当川の対象区間について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を示した図面です。
 - (2) この洪水浸水想定区域等は、指定時点の別当川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により別当川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 - (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に設定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
2. 基本事項等

(1) 作成主体	香川県土木部河川砂防課
(2) 指定年月日	令和4年7月29日
(3) 指定の根拠法令	水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項
(4) 対象となる河川（実施区間）	別当川（左岸）：小豆郡小豆島町神懸通甲1866-1地先から海まで 別当川（右岸）：小豆郡小豆島町神懸通甲1875-1地先から海まで
(5) 指定の前提となる降雨	別当川流域の24時間の総雨量1,125mm
(6) 関係市町	小豆島町
(7) その他計算条件等	
(a) 氾濫区域を10m格子（計算メッシュという）に分割して、これを1単位として計算しています。また、計算メッシュの地盤高は、航空レーザー測量等により求めた平均地盤高を使用しています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。	

凡例

浸水した場合に想定される水深（ランク別）

- 5.0m 以上の区域
- 3.0～5.0m 未満の区域
- 0.5～3.0m 未満の区域
- 0.5m 未満の区域
- 市町村境界
- 当浸水想定区域の対象区間

